

ほしくしたい！
 読んどが
 むっかひど！！



都会では「熱い」諸県は
 「冷たい」と「いいしたよー」
 冷たい時「いいしたよー」

イテち叫ー
 美人な娘

キヤーといながら逃げる娘も
 その中に蛙を入れてお返しする娘も
 娘も喜んで入れば返すので一緒に走り回る

む可愛娘い
 蛙どん見せつ
 驚がらせつ

CONTENTS

- 03 戦後70年 未来へ繋ぐ戦争の記憶
- 12 「人権啓発強調月間」特別企画 今すぐに見える3つのこと

【表紙】野尻方言カルタ (10頁に関連記事)

目指せ！登録者数 1万人

災害や身近な防犯情報をお届けします。携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、QRコードを読み取り、本文に「ほうさい」と入力し、送信すると登録できます。



戦後
70年

未来へ繋ぐ

戦争の記憶

昭和20年8月15日に第2次世界大戦が終戦して70年。

長崎・広島の大空襲、沖縄大空襲など多くの犠牲を出した戦争でした。

小林にも、当時、戦争に巻き込まれた人たちがいます。

戦争の記憶を風化させないためにも、その体験談から
今ある平和、守るべき未来の平和を一緒に考えてみませんか。

戦後70年の節目の年
平和について考えよう

戦争は、人々の心に深い傷跡を残しました。今年には、戦後70年の節目の年。時代は進み、戦争を経験した人は少なくなってきました。そして、その記憶は少しずつ薄れつつあります。

日本にいる私たちにあって、当たり前のようにある平和。しかし、世界ではまだ紛争は絶えず、多くの犠牲者が出ています。

今、改めて戦争の悲惨さや平和の尊さを考える時期に来ているのかもしれない。再び悲劇を繰り返さないためにも、戦争の記憶を風化させないこと、次の世代に語り継いでいくことが、今を生きる私たちの務めではないでしょうか。

今月号では、戦争を経験した4人にお話を伺いました。

若者60人が意見交換

幅広い市民が参加し、自由に意見を出し合う「真のこぼやし創生をめざす市民会議」の第1回を、7月28日に開催しました。

今回のテーマは「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」。市内の事業所などから約60人の若者が参加しました。

この会議で出された意見は、総合戦略の策定や推進に生かします。今後もテーマを変え、幅広い市民の意見を集約していきます。

高校生の意見も反映

小林市では、高校卒業後の人口層が大きく減少する傾向が課題となっています。そこで、高校在学など(約550人)の「進路」「将来の帰郷への課題」などについて、アンケート調査をしています。

この調査結果をもとに、実態を把握し、総合戦略に反映します。

アンケートに協力ください

宮崎県と小林市では、地域経済の好循環を創出するモデル事業を実施します。この事業の基礎とするため2つの調査を8月に実施します。ご協力をお願いします。

■住民アンケート

無作為抽出による1000世帯へ、収入・支出の状況を調査

■企業アンケート

市内6割程度の事業所へ、出荷・販売額、仕入調達の状況を調査

地方 創生

連載

Vol.2

「地方創生推進会議」始まる

市が策定する総合戦略の検討、検証などを行う「小林市地方創生推進会議」が始動しました。

委員は、公募6人を含む各分野の23人で構成。JA、商工会議所、医師会や地域の代表らが参加しています。

第1回目となる推進会議は、6月29日に市役所大会議室で開催。地方創生の制度、人口変動や経済状況について情報を共有しました。なお、総合戦略は10月末までの策定を予定しており、今後3回ほど推進会議を開催し、議論を重ねていきます。

次回(8月12日予定)からは、人口ビジョン(人口の中長期的な展望)などの本格的な議論がスタートします。



□市地方創生本部(企画政策課) ☎23-0456

炎で赤く染まるまちが、目に焼き付いています

もし外に出ていたら命はなかったでしょう

私は、当時7歳で長崎市内にある小学校に通ってました。父は軍に入っていたため、母と妹の3人暮らし。爆心地から約1.7キロの場所に住んでいました。その日はとても暑い日でした。私と妹は裸のような格好で昼食を食べていたとき、空襲警報が発令。大きな戦闘機が飛んできました。すぐに逃げようとしたのですが、私も妹も服を着ていなかったため、慌てて着替えました。着替え終わりに、母と妹が外に出よ

うとしたとき、原爆が投下されました。大きな音とともに爆風で家が倒壊。一瞬の出来事で、何が起きたか全くわかりませんでした。母は、背中が熱線を浴びてしまひ、ひどい火傷を負いました。私は、家から出ていなかったので、熱線を浴びることはありませんでした。もしあのとき、慌てて家を飛び出していたら、おそらく命はなかったと思います。

一晩中燃え上がるまち 地獄のようだった

ケガをした母は、私に妹

と近くの「稲佐山」に逃げよう言いました。外には、全身を火傷した人が、道路でのた打ち回り、近くの川に飛び込んでいました。本当に地獄のような世界でした。私は、妹の手を引き必死に走りました。山の頂上に着くとまちは真っ赤に染まっていました。一晩中燃え上がっている様子が今でも、目に焼きついています。

原爆、核兵器は本当におそろしい兵器です。世界中が、平和になるためにも、二度と長崎、広島のような悲劇が起きないことを願っています。



西原爆被爆者の会
なかま まさともし
中間 正智 会長

原爆、核兵器は本当に恐ろしい兵器。世界中が平和になるためにも長崎、広島のような悲劇が起きないことを願っています。

あと数日で助かった命。今でも忘れられない

フィリピンが戦場に 苦しい避難生活始まる

昭和10年、19歳のときからフィリピンのマンピシんに住んでいました。夫と子ども4人の6人家族で、麻づくりの仕事をしながら幸せな日々を過ごしていました。しかし、昭和16年、真珠湾攻撃をきっかけにフィリピンは戦場へと変わっていききました。

ある日、私たちが住んでいた集落は、日本軍の命令でダバオというまちに船で避難することになりました。その途中、初めて爆撃に遭遇。それから、死と隣

り合わせの生活が始まりました。米軍は、基本的に10時〜14時の間に爆撃を行っていました。14時を過ぎたら「今日も生きていられたね」と声を掛けあったものです。また、事前に次に爆撃する地点を示したビラをまいていたので、その場所を避けるために、まちを転々としていました。

多くの人が死んだ 今でも忘れられない

避難生活は、本当に辛い毎日でした。食べ物はなく、丸2日飲まず食わずの日も

ありました。多くの仲間が、爆撃ではもちろんのこと、飢えで亡くなっていききました。そんな生活の中で、一番心に残っているのは、終戦数日前の出来事です。主人と友人らが山に芋を採りに行き、爆撃に遭遇。主人は、爆風で吹き飛ばされ、お腹を負傷し、血の便がでるほどの重症に。一緒にいた友人の一人は被弾し、亡くなってしまいました。

その夜、私たちが寝ていると外から大きな爆発音がしました。おそろおそろ見ると、爆撃で亡くなった友人の奥さんが、自ら手榴弾

を投げ、子ども2人と心中。しかし死にきれず、子どもたちの首を絞め、最後は自分で自分の首を絞めて亡くなっていききました。

その数日後に、終戦の日を迎えました。あと数日早ければ、その家族の命は助かったと考えると、今でもやりきれない気持ちでいっぱいです。

避難生活で、多くの人の死を見てきました。今でも、出来事ひとつひとつが忘れられません。しかし、私の家族は全員生き残ることができました。それだけは、本当に運が良かったのだと思っています。



野尻町東麓在住
おおぼ ふみえ
大保 文枝 さん

フィリピンでの3年間の避難生活。家族全員が生き残れたことは本当に運が良かったのだと思っています。



▶当時のアルバムは、今でも大切に保管している

イベント情報

ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間パネル展

被爆から70年を経た今、西諸原爆被爆者の会主催の「原爆と人間」パネル展を開催します。多くの人に見てもらい、あらためて核兵器の恐ろしさ・怖さを見つめてほしいと願っています。

- ◆日時 8月8日(土曜) 9日(日曜) 9時〜16時
 - ◆場所 中央公民館
 - 問 危機管理課
- Tel 23・1175





小林市遺族共助会
おかはらのぶお
岡原 信夫 会長

私のように大切な人を
失い悲しむ人が大勢出てしまう戦争
もう二度と繰り返さないことを
願っています。

戦争で父を失った

戦争に行く父が誇り。感 覚がおかしくなっていた

父がお国のため出征 苦しい生活が続く

父は、昭和16年、私が9歳のときに出征しました。当時、軍に入るのが当たり前で、さみしい気持ちよりも、お国のために戦争に行く父を誇りに思っていました。役所から、「出征兵士の家」という表札をもらい掲げていたのが、本当にうれしかったのを覚えています。父が死ぬかも知れないのに。戦争中は、感覚がおかしくなっていました。戦争は徐々に日本が劣勢になりました。家族は、母

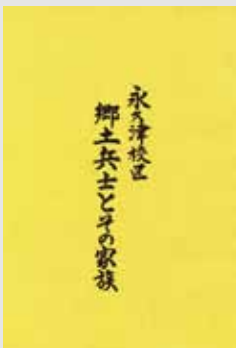
父からの最後の手紙 弟と妹を立派に導いて

昭和18年3月、父は戦地に派遣されることが決まりました。沖縄・九州間の海上警備が任務だったようです。戦地に出ると連絡をとることが困難になります。そんな中、昭和20年1月13日、父から私宛に1通の手紙が届きました。5枚に渡

と祖母、6人の兄弟で、食べ物もなく苦しい生活が続いていました。長男であった私は、父の代わりになろうと家のことを一所懸命にしていました。その手紙の中には、「まだ、子どものお前に無理な言い方もしれないが、お前は父の身代わりとなって弟や妹を立派に導いてくれねばならぬ」「すべてを頑張るに立派な国民になるように」と書いてありました。これが、父からの最後の手紙。この手紙を読むと今でも涙が出てきます。そして、立派な社会人になれるように努力して父の死を無駄にしないために頑張つて生きてきました。私のように、大切な人を失い悲しむ人が多くでてしまう戦争は、もう二度とあつてはなりません。

苦しみや恐怖を知り
次代へつなげていく
取材をした4人は、大切な人を戦争で失っています。だからこそ、「戦争は、二度と繰り返してはならない」と言葉を強めていました。戦争を経験していない私たちは、当時苦しみや恐怖の中で生きてきた方々の思いを知り、次代へつなげていくべきはないでしょうか。それが、「平和な未来」への架け橋となるはずですよ。

▶岡原さんの父からの手紙は、「永久津区郷土兵とその家族」にも掲載されています。



西小林小の機銃掃射

朝一緒にいた友達の姿は、 もうどこにもなかった

奉仕活動に向かう途中 一瞬の出来事だった

あの日のことは、よく覚えていません。とても天気の良い日でした。私は、いつもと同じように、仲の良い友達と学校に行きました。

当時、子どもは、お国のために、奉仕団として農家の手伝いに行くことがありました。その日も、数班に分かれて奉仕作業に行くことになりました。私の班は、石塚にある畑にむかっていた。西小林駅付近を歩いたとき、警戒警報の鐘の音が聞こえてきました。そして、遠くから大きな飛行

機がこちらに向かってきました。最初は、日本軍の飛行機だと思っていました。しかし、どんどん低空飛行で近づいてきて、次の瞬間、ダッダッダッ。何が何だか分からない一瞬の出来事でした。

私は、たまたまお腹に抱えたお弁当にぐっと力をいれて立ちすくんでいた。腕と脇腹の間を銃弾が通り抜けていき、銃弾の破片が、太ももに当たりました。そのときは、全然痛くなくて、駆け付けた大人たちに声を掛けられ、木の陰に足を引かずりながら歩いて行きました。今思うとよく逃げら

友人の姿はなかった 今でも涙がでています

そして、それから3ヶ月ほど入院する日々が続きました。でも、私は運が良かったほうです。ケガですんだのですから。その日の朝、私と一緒に学校に行った友人の姿は、もうどこにもなかったのですから。入院中、窓の外をみるとトンボが飛んでいたことをよく覚えています。不思議

です。今でも、この季節に、トンボが飛んでいるのを見るときどうしても思い出してしまい、ふいに涙がでることがあります。その友人が生きていたら今でも仲が良かったんだろうと考えながら。

私たちのように、戦争を経験した人は、もうすぐいなくなりますが、日本人は、70年間反省を続け、多くの人が戦争を繰り返してはいけなくと実感しているはず。その想いを忘れず、これからの時代を担う人たちは、日本、世界に戦争のない未来を築いて行つてほしいですね。



西方在住
きさね
木佐貫 ヒサエさん

戦争は繰り返してはいけない。これからの時代を担う人にはその想いを受け継ぎ平和な未来を築いていってほしい。



▶西小林小グラウンドにある「殉難者の碑」

東方小6年ペットボトルロケット製作

6月18日、市青年団協議会の会員ら6人と東方小6年15人がペットボトルロケット製作を行いました。小林の名水に関心を持ってもらいたいと同会が企画。発射実験も行い、ペットボトルロケットが飛ぶと「飛んだ」、「すごい」と歓声が上がっていました。



地域の繋がりで犯罪を防止

7月1日、第65回社会を明るくする運動強化月間が全国でスタートし、市役所で内閣総理大臣のメッセージ伝達式が行われました。小林地区保護司会窪田英二会長がメッセージを代読。非行や犯罪防止のために、地域のつながりが重要であることを再確認しました。



須木中生徒と高齢者が交流深める

7月5日、須木中1・3年生19人と地域の高齢者29人が、同校体育館でグラウンドゴルフを行いました。生徒らは、打ち方のアドバイスを受けながら高齢者と交流を深めました。同校3年生内山嘉希さんは「皆で盛り上がって楽しかったです」と話していました。



ホテル館で魚のつかみ取り大会開催

7月19日、魚のつかみ取り大会が出の山名水ホテル館で行われました。特設のプールに準備されたのは、約2,000匹のマスやヤマメ、コイ、ウナギなど。未就学児から小学生まで約299人が参加し、素早く動く魚を一生懸命に追いかけていました。



販売前から各販売所に行列ができるなど人気。写真は中央公民館。発売が始まる10時の時点で800人が列を作っていました

地域経済の活性化に期待 国交付金でプレミアム商品券

国の交付金を活用した「小林市地方創生応援!!プレミアム商品券」が、7月5日から市内11カ所で販売され、3日間で完売しました。商品券は千円券6枚つづりで1セット5千円。市の過去最高の規模で、総額4億2千万円分が販売されました。使用できる店舗は商工会議所ホームページに掲載。



6月定例会が終わると、起立して礼を行った参加者一同。議会議棟は昭和39年に建設され、51年間市議会が運営されてきました

議会棟の長い歴史に幕 10月から解体工事始まる

新庁舎建設に伴う議会棟解体のため、7月17日、議会事務局が第4別館（Tel.23-2475）に移転しました。解体工事は10月に始まる予定。この議会棟で開かれた最後の定例会（6月議会）の最終日7月2日には、淵上貞継議長が「長きにわたり、数々の議論を繰り広げてきた。仮議会棟での開催についてもご理解をいただきたい」とあいさつしました。

10年で陽光桜を50本寄贈 黒仁田晃さんに感謝状贈呈

6月30日、10年間で50本の陽光桜を市に寄贈した黒仁田晃さんに感謝状が贈られました。桜は、総合運動公園や緑ヶ丘公園などに植樹されています。黒仁田さんは「陽光桜は他の桜より開花が早い。きれいなピンク色をしているので見た人が春の訪れを感じてくれれば」と話していました。



感謝状を受け取る黒仁田さん。「毎年、4月29日（昭和の日）に合わせて贈っています。今後も続けていきたい」と話していました

小中学生1人あたり2万円 子育て支援商品券の配布開始

7月1日、「小林市地方創生応援!!子育て支援商品券」の配付が始まりました。小・中学校の児童・生徒1人あたり2万円の商品券を配布しました。同券を最初に受け取った徳丸直美さんは、「日用品を始め、子どものために大切に使っていきたい」と話していました。



商品券をまだ受け取っていない人は、学校教育課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎教育部野尻分室で配布を行っています



同連合会の食肉事業所としては全国7カ所目であり、今後牛肉の流通が盛んになることが期待されています

市内初の食肉事業所が開設 牛肉の流通の活性化に期待

6月11日、全国畜産農業協同組合連合会の食肉事業所が、市内で初めて小林食肉センター内に開所しました。この事業所は、肉用牛出荷者に売却証明書を発行する事務所。同連合会の白岩茂樹代表理事専務は「県内外の出荷者のみならず、全国からの出荷を期待したい」と話していました。



各園の年長児が合同で合唱。会場には、保護者ら約1000人が訪れ園児らの出し物が終わると会場は盛大な拍手に包まれていました

保育園と地域の絆深める 保育まつりで歌や踊り披露

6月18日、市内保育園の園児らが出し物を披露するなどして交流する「小林保育まつり（小林保育会主催）」が、文化会館で開催されました。市内21の認可保育園の園児や保育士ら約300人が歌や踊り、劇などを披露。仮屋俊昭会長は、「このまつりで保育園と地域との絆を深め、子育ての輪を広げていきたい」と話していました。

(独)防災科学技術研究所と協力し、防災に関するインターネットサイト「小林市ポータル」を実験的に運用しています。市内の自主防災組織が作成した防災マップなどを閲覧できます。市民協働による防災の取り組みをのぞいてみませんか。(問：小林市市民活動支援センターTel.27-3177)



News ご当地グルメ
市産の野菜をたっぷり使ったヘルシーなタコスを考案



小林産の野菜をたっぷり使ったタコス。子ども向けの甘いソースも用意しています

小林をグルメで盛り上げようと、市役所の若手職員が集まり新ご当地グルメ「野菜たっぷりヘルシータコス」を考案しました。8月22日(土曜)にMRTミック内で、開催される「アサヒビールプレゼンツご当地グルメコンテスト2015inまつり宮崎」に出品します。会場で販売されている500円のチケットで食べることができます。ぜひ、足を運んでみてください。

News 交通安全
交通安全モデル事業所に市役所と大出水建設が指定

本年度の小林地区の「安全運転管理モデル事業所」に、市役所と大出水建設(大出水清一代表取締役)の2事業所が指定されました。交通ルールを遵守し、車両にステッカーを貼るなどして交通安全の啓発を行います。指定証交付式は、6月30日に市役所であり、河野憲彦小林警察署長や児玉龍之介小林地区安全運転管理者等協議会長ら10人が出席。2業者に指定証と看板を交付しました。



河野署長と肥後市長。肥後市長は「一丸となって交通安全に取り組みたい」とあいさつしました

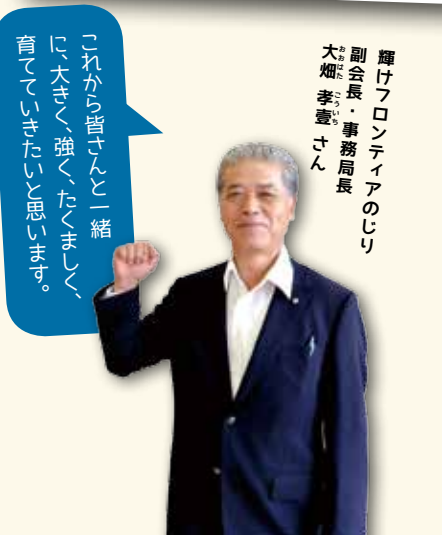
取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、野尻町区

「輝けフロンティアのじり」が設立

野尻町区の住民一人一人が主役となり、まちづくりに取り組む「輝けフロンティアのじり」の設立総会が、6月28日、野尻町農村環境改善センターで開催されました。地域住民ら約300人参加し、総会では、新たな団体名称の披露や組織役

員(山口健会長ほか15人)・事業計画などの説明・承認、野尻町区まちづくり宣言の朗読などが行われました。今後は、この団体を中心に野尻町区のまちづくりを進めていくことになり、新たなスタートを切る記念すべき第一歩となります。



これから皆さんと一緒に大きく強くたくましく育っていきたく思います。

輝けフロンティアのじり
副会長・事務局長
大畑孝壹さん

協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」を目指して

こばやし協働 Info & News
インフォ アンド ニュース

News 方言
野尻小学校区の住民ら手作り方言カルタが人気

方言の魅力を伝えようと、「野尻小学校区まちづくり協議会」が野尻方言カルタを製作しました。野尻町区内の小・中学校などに配布したほか、千円で販売。すぐに完売となりました。読み札は平水賢一さん、絵札は吉村俊子さんが考案。平水さんは「子どもから高齢者まで幅広い世代に楽しんでほしい」と話していました。第2版は現在製作中で、8月中旬に販売する予定です。詳しくは、大畑孝壹さん(Tel.090-6890-2032)まで。



農作業や学校、遊びなど昔の暮らしの様子を方言を使い五七五調で表現しています

News シティセールス
三松中2年生が修学旅行で水と観光パンフレットを配布

三松中の2年生が、7月8日、修学旅行先の京都駅で小林のPRをしました。子どもたちに地元の良さを再確認してもらい、知らない人に伝えるコミュニケーション能力を育むことが目的。生徒らは、積極的に通行人に声をかけ、観光パンフレットと水を約290セット配布しました。同中の河野結愛さんは「外国人にも、ジェスチャーを使いながらうまくコミュニケーションが取れた。いい経験になりました」と話していました。



小林をPRする生徒ら。近畿小林会の人たちもかけつけ、生徒たちのサポートをしてくれました

登録者数1万人目前! カウントダウン 7月22日現在: 9739人



防災や防犯に役立つ情報届けます。「小林市防災・防犯メール」

災害や身近な防犯情報をお届けします。携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、QRコードを読み取り、本文に「ぼうさい」と入力し、送信すると登録できます。登録完了メールが届かない人は、防災メールなどを受信できない設定になっている場合が考えられます。「city.kobayashi.lg.jp」からのメールを受信できるよう携帯電話から設定するか、最寄りの携帯電話の販売店にて受信設定を行ってください。(問:危機管理課 Tel.23-1175)



外国人

「隣の部屋に外国人の家族が入るんだって。うまくやっていけるかな？」
あなたはどのように答えますか？

現在日本に入学する外国人は長期的に増える傾向にあり、こうした中で、言語、宗教、習慣などの違いから、外国人をめぐる人権問題も起きています。国際的な多様性を認め、偏見をなくすことが大切になります。

同和問題

「もし自分が付き合っている大好きな人が同和地区出身の人だったらどうする？」あなたはどのように答えますか？

「あの人は同和地区出身だから…」などと言われて結婚を妨げられたり、差別発言、落書きされるなどの問題が依然として起こっています。一人一人が同和問題について正しい知識と理解を深め、家庭や地域において行動することが大切です。

インターネットによる人権侵害

「匿名だし個人の特典もできないから、普段言えないことも書きちゃえ！」
あなたはどのように答えますか？

インターネットでは匿名によるコミュニケーションが可能なることから、それを悪用し、誹謗中傷したりプライバシーを侵害するなどの人権侵害も起きています。

HIV感染者・ハンセン病患者など

「〇〇さん、HIV感染者なんだって。どう付き合っていけばいいのかわからないよ。」あなたはどのように答えますか？

正しい知識と理解がまだまだ十分とはいえないエイズウイルス（HIV）やハンセン病などの感染症。これらの患者や回復者が、誤った知識によって、差別やプライバシー侵害などを受ける問題が起きています。

そもそも「人権問題」ってどんなものがあるの？



人権問題をなくすために

今すぐに行える

3つのこと

「人権啓発強調月間」特別企画

「人権」という言葉から、こういった印象を受けますか。「自分には関係ないところで起きている」という印象を持っていませんか。しかし、いじめ、差別、虐待や暴力…、全国で後を絶たない、こういった問題はすべて「人権問題」です。なぜ、このようなことが起こるのでしょうか。

今月は人権、そして、現在起きている人権問題と、その対策について考えます。

高齢者

「ねえ、ママ。最近、おじいちゃん歩くのが遅くなったね。物忘れもするようになったし…」あなたはどのように答えますか？

平均寿命の伸びや少子化などの背景もあり、人口のほぼ4人に1人が65歳以上の日本。こうした状況の中、高齢者に対する就職差別、介護施設などでの身体的・心理的虐待、家族などによる無断の財産処分などといった高齢者に対する人権侵害も社会問題になっています。

女性

「どうしてお父さんやお兄ちゃんは家事を手伝わないのに、私は手伝わないといけないの？」あなたはどのように答えますか？

「男は仕事、女は家庭」といった役割分担意識をいまだに持っていますか。こういった考えは、誰でも個性や能力を発揮して、社会参画していく社会づくりに大きな弊害となっています。また性犯罪などの女性に対する暴力、夫・パートナーからの暴力や職場でのセクシャルハラスメントなどの問題も女性の人権に関する重要な課題です。

人権問題の「一部」を紹介します

平成26年度版『人権の擁護』（発行：法務省人権擁護局）に掲載されている「主な人権課題」の中から8つをピックアップして紹介しています。

障がいのある人

「ねえ、パパ。あの車いすの人、段差があってお店に入れないみたいだよ。」あなたはどのように答えますか？

福祉施設に入所している人に対する虐待事件が大きなニュースとなりました。ハード面だけでなく、障がいのある人も誰でも同じように住み慣れた地域で、あたりまえの生活ができる社会づくりが求められています。

子ども

「わたしのクラスでいじめがあるみたい。止めるのも怖いし、知らんぷりもできないし…」あなたはどのように答えますか？

いじめも重大な人権問題です。情報通信機器などの介在で、いじめも多様化し、見えにくくなっています。「いじめは許されないこと」という子どもたちの意識を育むことが重要です。また、近年急増している子どもへの虐待も重大な人権侵害です。中には死に至るケースも生じるなど大きな社会問題となっています。

日常生活のさまざまな場面の人権問題、見過ごしていませんか？

それは私たちの生活と無関係ではありません。

人権。

病

障

人権問題

をなくす
ために

3 今すぐできる
3つのこと

チェックシート

- 自分の周りには困った人や、差別が起きていませんか。それらに気づく目を養いましょう。
- いつも人の悪いところばかりが目につきませんか。いいところを見る訓練をしましょう。
- 自分一人だけで生きているわけではない周囲の人や環境、自然に感謝しましょう。



さあ、実践。

わたしたちに
できること
って何ですか？

「そもそも人権とは何か？」
「私たちができることは何なのか？」
専門家に伺いました。

人権は「樹」のようなもの。
命が根で、幸せがてっぺん。

「基本的人権の尊重」は、日本国憲法の三大基本原理の一つです。講義などで基本的人権を説明する際、私はそれを「樹」に例えます（下図参照）。一番大切な部分である根っこは「命」。人権は命を守るものでもあります。そして幹は他の人権に先立つ権利である「平等権」。この「平等権」の侵害に当たるのが「差別」です。差別とは本人の責任によらないこ

とや、本人の努力で解決できないことを理由に、社会参画が妨げられたり、誰にでも与えられている権利が与えられなかったり、自分にだけ不利益が与えられることをいいます。意識構造的には、差別と「いじめ」は同種のもです。枝葉には、他の人権である「自由権」、「社会権」、「参政権」、「請求権」や「新しい人権」が延びています。樹のてっぺんには「幸せ」。基本的人権は、幸せを求めること、幸せな状態にあること、幸せでいられる権利でもあります。この樹がしっかりと育つためには、「個

人権課題の対策には、
一人一人の人権感覚を育むことが大切です。
そのために必要な3つの心がけは

- 「気づくこと」
- 「いいところを見ようとする事」
- 「感謝すること」です。

南九州短期大学
さほただのり
佐保 忠智 教授



正しい人権知識を学び続け、
人権感覚を身につける学習を。

人の尊重」という土壌が必要です。樹と樹の間にある空間が、「公共の福祉」と「人権感覚」。枝葉が伸びすぎて、隣の樹とぶつかり合ったり、衝突したりする（差別やいじめ、いざこざが起きる）のを防ぐ調整役です。国家的な作用が「公共の福祉」であり、地域や組織、一人一人の作用が「人権感覚」です。人権感覚を身につけることが、わたしたちにできる対策といえます。このためには、3つ

の心がけが必要です。まず1つ目は「気づくこと」。周りを見回してみてください。全ての人が、ものが大切にされているか。2つ目は「いいところを見ようとする事」。短所だけでなく長所にこそ着目しましょう。3つ目は「感謝する心」。人は人の支えなしでは生きてはいけません。この3つの心がけは、どれも学習し続ける必要があります。人権教育は生涯教育です。大人になっても、人権に関心を持ち、学び続け、3つの心がけを磨いていってほしいと思います。

図（基本的人権の樹）



気軽に相談ください。電話で「人権相談」

みんなの人権 110 番（全国共通相談ダイヤル）
☎ 0570 - 003 - 110

子どもの人権 110 番 ☎ 0120 - 007 - 110
女性の人権ホットライン ☎ 0570 - 070 - 810



都城人権擁護委員協議会 副会長・人権擁護委員小林・西諸支部 支部長 横光子 さん

市に11人いる人権擁護委員は、法務局や市役所と協力しながら、啓発活動をしたり、「なやみごと相談」の相談員をしています。小林市では、毎週1回開いています。毎週開いている自治体は珍しく、小林市が人権擁護に力を入れている証でもあります。情報化、国際化や少子高齢化などが進み、人権に関する課題も広がっています。人権擁護委員もさまざまな悩みに対応できるように、勉強をしていきたいと思っています。内容はささいなことでもいいので、気軽に相談にお越しください（相談日程は、39ページ）。

週1回の「なやみごと相談」
なんでもご相談ください。

小林 人

こばやしひと
Vol.51



帽子と名札が少年補導員の証

少年補導員を 32 年間続ける
おおはた ただまさ
大畑 忠正 さん
(少年補導連絡会 会長)

子どもも変わる。

育てよう。地域ぐるみで。

大人が変われば

「早めに非行の芽を摘み、立ち直るきっかけを与えてやりたい」と話す大畑さん。牛乳配達で使用する愛車には「子ども安全パトロール実施中」のマグネットシートを常に貼り付けている。「非行や犯罪被害の抑止力になる」と仕事に合わせて、通学路などを巡回する。

「過去に接した少年少女と会話をしたり、立派な父や母になっていく姿を見ると心がなごみます」。

大畑忠正さん(70)は、野尻町東麓は、地域の子どもの非行防止や健全育成に取り組む少年補導員。日常的な地域の見回りや、祭りの際などにパトロールを行っている。昭和58年に委嘱を受けて今年で32年目。市内に27人いる少年補導員で組織する「少年補導連絡会」の会長を務める。

少年補導員になったのは38歳のころ。子どもが通った野尻小・中学校のPTAの役員として活動し、先輩に誘われ少年補導員に。

「昭和60年代は、シンナー

遊びや万引きなどが多発していた、その対策に苦慮していました」。この事態をなんとかしようと、大畑さんたちは関係機関との協議の場を増やし、啓発に力を入れた。そして新たに始めたのが少年グループとの交流会。小林警察署、駐在所や地域に参加を呼びかけ、ソフトボールなどのスポーツ大会を開催した。

「雑談で大人への緊張もほぐれ、少年たちも自信が生まれたようでした」。さらに「家族の会話の話題になれば」と参加賞に台所用品を少年たちに配った。

「本当に悪い子はいないと思う。身の置き所がないかったり、力の向ける場所

がなかったりして、どうしようもなく非行に走ってしまうのでは。子どもは地域や家庭の鏡でもあると思います。まずは親や地域の大人が、子どもたちと交流し、見本を見せることが大事」。こういった活動の成果や熱意が認められ、旧野尻町から補助を受けて「青少年をすこやかに育む連絡協議会(略称:すこやか会)」を発足。町全体を巻き込んだイベント、啓発パレードなどを企画した。夏休みには自治公民館など40を超える会場で座談会を開催。千

人を超える参加者と交流し、「親や地域の大人がどうあるべきか」を皆で話し合った。

「あれから数年。他の地区と比べ、非行の件数は低位置を維持し続けています。多くの人の協力のおかげ」と頬を緩めた。

しかし、夏休みに入ったこの時期は、非行も増えやすい。大きな夏祭りも市内裏側で、子どもたちが道を逸れないように厳しくやさしく寄り添う人たちがいることを覚えておきたい。



訓練の汗と涙を この日にかける

7月12日、平成27年度
小林市消防団夏季特別点
検・消防操法大会が、小林
市消防団訓練広場で開催さ
れました。

夏季特別点検では、分列
行進や通常点検を実施。通
常点検では、部長の号令に
俊敏な動作で応え、服装や
規律を正しました。

操法競技では、団員らが
長期間にわたって朝夕訓練
に励んできた成果を存分に
披露。ピリピリとした緊張
感の中、操法要員は迅速かつ
正確な動きで機材を操り
ました。指揮者の号令のもと
展開される息のあった見
事な連携プレー。放水が開始
され、強力な勢いの水が火
点を倒し、競技が終了する
と会場からも盛大な拍手が
送られました。



小型ポンプの部
優勝 第3分団第10部



ポンプ自動車の部
優勝 第1分団第4部



小型ポンプ積載車の部
優勝 第7分団第7部

Photo Report

火消し魂燃ゆる

平成27年度小林市消防団夏季特別点検・消防操法大会

操法競技結果

ポンプ自動車の部

優勝…第1分団第4部 第2位…第4分団第7部 第3位…第2分団第3部

小型ポンプ積載車の部

優勝…第7分団第7部 第2位…第3分団第11部 第3位…第4分団第8部

小型ポンプの部

優勝…第3分団第10部 第2位…第7分団第5部 第3位…第2分団第2部



119番 だより



中央消防署 Tel 23 - 2013

水難事故に気をつけよう



火災・救急発生状況

種別	6月	累計	昨年
建物	3	15	+7
林野	0	3	+1
車両	1	1	±0
その他	4	22	+7
救急	144	905	+57

今年も水泳、水遊びが楽しいシーズンがやってきました。同時に毎年全国で多くの水難事故が発生し、大切な命が失われています。また海や川だけでなくプールなど足が届くようなところでも事故が起こっています。泳ぎに自信があっても溺れてしまうとパニックになります。

自分の力を過信しないように適度に休憩をとりながら楽しむようにしてください。また、小さな子どもは大人の監視のもと、遊ぶようにしましょう。

監視者の注意点

- ①常に泳いでいる人の行動に気を配り、目を離さないようにする。
- ②水着や薄手の服装をし、いつでも救助ができるようにする。
- ③溺れている人を救助するのに、泳いで助けに行くのは厳禁。溺れている人の力は想像以上で、一緒に水の中に引き込まれてしまいます。ロープや長い棒、浮き輪などを準備し、陸の上から救助するようにする
- ④子どもは疲れてきても無理して遊び続けることもあります。監視者が気を利かせて適度に休憩の時間を作ってあげることも大切です。

楽しい水泳、水遊びのためにまずは事故を起こさないようにしましょう！

知恵袋

ダニ・ノミ に注意!!

消化器外科・腫瘍外科
医師 沼野一朗先生



長 かった梅雨が明けて夏本番となります。レジャーの季節となり山に立ち入る機会も多くなる季節です。そこで注意していただきたいのが、ノミやダニの媒介する伝染病です。山に入ったあとに、高熱が出て全身にじんま疹のような発赤が出現します。これはリケッチア感染症の特徴で、ツツガムシ病とも呼ばれています。以前は夏に多い病気とされていましたが、現在では通年で見られています。全身の血管に炎症が生じ、肝臓や腎臓、粘膜が障害されてしまい何も治療しないと死亡することもある怖い病気です。封建時代の日本では恐ろしい災いや病気がないこと「恙無つつがない」と呼んでいました。その恙無つつがないにあやかってツツガムシ病と名前がつけられたそうです。ダニに刺されることによってツツガムシの菌体が人の体に入ります。そのため感染

した人の多くにダニの刺し口が認められます。太ももや腕の内側など、柔らかいところが多いようです。高熱が続いて、体中に赤い発赤が出現したらこの病気を疑いましょう。

他に、ダニが関わる病気として重症熱性血小板減少症候群（略してSFTSと呼ばれます）という病気があります。これはダニが媒介するウイルス感染症です。発熱、下痢、腹痛が認められ、現在のところ有効な治療法がありません。現在まで西日本を中心に137例の報告があり、うち38例が亡くなっている死亡率の高い感染症です。注意していただきたいのは、全国でも宮崎県が一番発生数が多いと言う点です（22例が報告されています）。

野山に入るときには長袖や長ズボンをはいて、ダニに刺されないようにしましょう。

110番 だより



小林警察署 Tel 23 - 0110

夏の地域安全運動

期間：8月1日～31日



交通事故発生状況

種別	6月	累計	昨年
人身	21	140	-8
物損	82	437	-11
死者	0	0	-2
負傷者	26	172	+8
全国死者	1880	(昨年同月比 -34)	

子どもや女性、高齢者の犯罪被害防止

子どもや女性を狙った犯罪、高齢者を狙った振り込め詐欺などが全国的に後を絶ちません。被害防止のために、家族や地域住民同士で声を掛け合ってください。

住宅や車、自転車の「カギかけ」運動の推進

空き巣や車上狙いなどの盗難が増えています。カギをしていなかったために盗難にあった例が目立ちます。戸締りやカギかけをしっかりとしましょう。

「振り込め詐欺」などの特殊詐欺の被害防止

振り込め詐欺被害は過去最高にのぼり、今も増え続けています。お金に関わる大事な話を電話だけで振り込ませるようなことはありません。そのような電話を受けた場合は、警察に相談しましょう。

夏休み期間中の少年非行防止

夏休みになると、少年の深夜徘徊が増えています。深夜徘徊は、さまざまな非行や犯罪被害のきっかけになります。子どもたちが夜に出歩かないよう、家庭でしっかりと指導してください。

地域を見守る自主防犯活動の推進

地域のことを一番知っているのは住んでいる皆さんです。地域の安全を守る自主防犯活動にご協力ください。

ヘルスマイト
津郷初美さん



1日に野菜料理を小鉢で
6皿食べましょう。
目標 350g!!

ヘルスマイトさんおすすめ
元気アップメニュー
Vol.097



蒸しなすの ごまみそだれ

1人分のエネルギー
43kcal

●材料 (2人分)

- ・なす……………120g
- ・オクラ(飾り用) ……1/2本
- ・水(蒸し煮用) ……50ml
- ・香味しょうゆダレ…………大さじ1/4
- ・だし汁……………大さじ1/4
- ・すりごま……………大さじ1
- ・みそ……………大さじ1/4

●香味しょうゆダレの作り方
しょうゆ200ml、にんにく2かけ、しょうが1かけをミキサーにかけ、冷蔵庫に入れて、1週間程度で使い切りましょう。

●作り方

- ①フライパンに、なす、オクラ水を入れて、火にかける。オクラに火が通ったら先に取り出し、水にさらして、星型に切っておく。なすに火が通ったら、あら熱を取り、縦にさいて食べやすい大きさに切る
- ②香味しょうゆダレ、だし汁、すりごま、みそを混ぜる

- ③なすを器に盛り付け、②をかけ、オクラを散らす
- ワンポイント
香味しょうゆダレは野菜や豆腐にかけるドレッシングとして使えます。また、みそや酢など、他の調味料と合わせても相性のいい、いろいろ使える万能ダレです！食欲の低下しやすい夏に作ってみませんか。



EDUCATION

「ステップアップ 未来への挑戦」

小林中学校

小林中学校は、全校生徒493人が在籍する市内では最も大きな中学校です。全校生徒で決めた生徒会スローガン「ステップアップ 未来への挑戦」のもと、日々勉強やスポーツに励み、部活動では、毎年県大会上位に進出する部活動も数多くあります。



生徒総会の様子

私たちの学校では、生徒総会で決まった「身だしなみを整える」・「授業開始前の2分前入室・1分前着席」に取り組み、生徒が中心となり服装点検や呼びかけなどを積極的に実施。また、生徒同士で注意し合う様子も見られ、自分たちでより良い学校を作っていくと努力する姿が見られます。



SPORTS

スポーツ競技団体の紹介③

宮崎県弓道連盟小林支部

現在、約30人で活動しています。宮崎県大会に出場や小林市での大会運営などを行っています。未経験者でも大歓迎!!メンバーが分かりやすく教えます。

- ◆練習日時 毎週火曜・木曜 19時30～21時30分
◆練習場所 市営弓道場
◆申・問 支部長 瀬之口 純一 Tel 090-1164-2174

未経験者でも私たちが教えます。楽しく弓道をやりましょう!



瀬之口 純一さん (右) 大牟田 佐枝さん (左)

KKP (フットサル)

小林・えびの・高原のメンバーを中心に宮崎県リーグ戦に出場し、楽しく活動しています。現在のメンバーは、20人です。私たちと一緒に汗を流しませんか。

- ◆練習日時 毎週土曜 18時～20時
◆練習場所 三松地区体育館
◆申・問 奥平 崇 Tel 090-7537-8304

みんなで楽しく活動しています。興味がある人は、ぜひ来てみてください。



宮本 敏郎さん



文化の足跡 TRACES

小林の大河ドラマ第三話「伊東氏の衰退」

Vol.60

この敗戦をきっかけに伊東氏の勢力は急激に衰退していきます。勝利した島津氏は、勢いそのままに1576年(天正4年)に高原城を攻めます。伊東氏も籠城し抵抗を試みますが、3日間の攻防の末、高原城は陥落し、これにより小林



真方地区にある伊藤塚

佐土原城までの撤退を余儀なくされました。伊東氏の勢力と求心力の低下により木崎原の戦いからわずか4年で私たちの郷土の伊東氏支配は終わりを告げたのでした。(もうちょっと続きます...)

伊東義祐はも降伏し、良越後守屋城主米落ち、紙城も島津氏の手にとつた。つづいて戸崎城も島津氏に寝返り、城を明け渡しました。福永丹波守も島津氏の策略と主君への不信感から島津氏に寝返り、城を明け渡しました。

木崎原の戦いに敗れた伊東氏は、その戦いで5人の大将と幹部級の主力が討死しました。この戦いで戦死した伊東氏の武将の墓が小林市内には数多く残されています。真方の伊東塚、南西方の粥餅田古戦場跡と柚木崎丹後守の墓、須木の米良筑後守の墓と首の長倉四郎兵衛の供養碑などがあります。

城と須木城を治める伊東方の武将、米良重矩は伊東義祐への遺恨もあつて城を明け渡し、後難を恐れた近隣の内木場・岩牟礼・野首・奈佐木などの城が投降しました。さらに野尻城城主、福永丹波守も島津氏の策略



国際交流『シャネットの徒然なるままに』

WORLD

『混沌たる名前』

Vol.26

ドイツ語での自己紹介... Ich heiÙe Janette Fuchs. 日本語での自己紹介... 「フックス・シャネットです。」 名前の順番が反対です。そのことを知っている人は多いと思います。ですが、外国人の名前でいろいろなトラブルが起きることはあまり知られていないでしょう。まずは、長さです。日本では、8文字以上の名前はあまりないですが、私の名前は12文字です。ミドルネームがなくなくてよかったです。



「シャネット」です。以前、航空券をクレジットカードで払おうとしたら、「本人のカードでない」と使えません」と断られました。それから、発音のトラブルもあります。珍しい、フランス語の名前をつけられました。綴りも発音も少し変わっています。フランス語だと非常に柔らかい「ジャ」ですが、南ドイツにはその発音がないため、「シャ」と発音します。少し前、初対面のひとと、こういう会話をしました。 A... 「シャネット」です。 B... 「シャネット? ええ?」 A... 「はい、シャネットです」 B... 「ええ? シャネット?」 A... 「はい、合っています」 B... 「ローマ字で書いてください」 A... 「Janette」 B... 「ああ! シャネット!!」

のじりこぴあ



湖畔の緑に囲まれた世界が広がり、バンガローやバーベキューなど施設も充実。親子で楽しめるキャンプ村です。8月22日(土曜)には、のじり湖祭りもありますので大迫力の花火を間近で体験することも出来ます。

※今年度はキャンプの貸出を行っておりません。

テントサイトは17時以降は使用不可となっております。

▼問：のじりこぴあ Tel 44 - 3000

すきむらんど



すきむらんどは、須木の自然をそのまま生かしたレジャー施設。大自然を満喫できるバンガローやテントなどの宿泊施設があります。

施設内で、バーベキューの道具の貸し出しや食材の販売も行っているため、手軽に楽しむことが出来ます(事前予約)。

▼問：すきむらんど Tel 48 - 2480

20

時を過ぎてもまだ明るさが残る空。南からやや西よりには土星。その左側にはS字を少し右に傾けた格好のさそり座が見えています。天の川に尻尾が埋もれています。星の並びをたどることが出来ますか？8月22日、23日は月が寄り添う光景も楽しむことができます。今月は9月のイベントを紹介しましょう。

「昼間の星空観望会」。春の夜空に輝く1等星、太陽専用望遠鏡が見せる太陽表面などを観望。27日は「中秋の名月」。月についての話や「この日がなぜ中秋の名月なのか？」を望遠鏡で観望しながら説明します。また、参加者には、小さな天体望遠鏡で「おりひめ星」を探していただきます。望遠鏡を操作して天体を眺める楽しさを味わっていただけると幸いです。もちろん観測ドームにある大型望遠鏡も活躍しますよ。

イベント	日時
星空の夕べ【星のソムリエ記念版】(第3回) 9月12日(土)	①19時30分～20時：音の楽しみ(ギター生演奏、弾き語り) ②20時～21時：星の楽しみ(星のソムリエが押し夏夜の星景色を語る)。
昼間の星空観望会 9月19日(土)～10月18日(日)	14時～15時：昼間輝いている星を大型望遠鏡で観望します。春～夏の星座で明るく輝く1等星、月、太陽【太陽専用望遠鏡を利用】などを観望。
中秋の名月観望会 9月27日(日)	19時～20時30分：中秋の名月を望遠鏡で観望。今年中秋の名月について説明。月面の名所案内、夏の月夜の星空、などを観望。イベント：天体望遠鏡で「おりひめ星」を探そう。

なるでしょう。12日は「星空の夕べ」。当館の「星のソムリエ記念日」も同日です。星のソムリエ記念版として開催します。星のソムリエの演奏、本物の星空の下で星空案内を聞きながら、望遠鏡を通して星空の美しさを味わいます。9月19日、10月18日は

こすも〜の

おでかけガイド



今年の夏は、小林の自然を満喫!!



Kobanabi

図書館からのお知らせ

寄贈本の取扱いについて

市民の皆様より多くの寄贈本をいただいています。ご寄贈者の志に感謝しております。

寄贈本は図書館選書基準に則り、順次登録を進めておりますが、以下の場合には「お持ち帰り本」になりますことご理解ください。

◆お持ち帰り本の対象

- ①小林市立図書館選書基準外の本
- ②書き込み等、汚損・破損がある場合
- ③すでに所蔵の本がある場合

※ご寄贈後の返却はできません。ご了承いただき寄贈をお願いしています

【問】詳細は図書館カウンターへおたずねください
図書館 22-7913

◆今月のおすすめ ～児童書～



「なつはひるね」
作：村上 康成
発行：フレーベル館

たくさん遊んでたくさん食べてなつはひるね

◆今月のおすすめ ～一般書籍～



「超訳日本国憲法」
著者：池上 彰
発行：新潮社

◆今月のおすすめ ～一般書籍～



「スタミナ飯」
著者：食のスタジオ
発行：成美堂出版

◆今月のおすすめ ～一般書籍～



「サルインジャー」
著者：デイヴィッド・シールズ / シェーン・サレルノ
訳：坪野 圭介 / 樋口 武志
発行：KADOKAWA

◆今月の一冊 ～一般書籍～



「シェイクスピアストーリーズ」
文：アンドリュー・マッシュズ
絵：アンジェラ・パレット
訳：島 式子 / 島 玲子
発行：BL出版

生誕450年
一度は読んでおきたい物語

8月の休館日と開館時間

【本館】1日と毎週月曜

◆開館時間

9時～19時

日曜および祝日は17時まで

【須木分館・野尻分館】

1日と毎週月曜・祝日

◆開館時間

・須木：9時～17時

・野尻：10時～18時30分

※日曜は17時まで

天空の羅針盤

今夏のイベント

問：北きりしまコスモドーム Tel 27 - 2468

お知らせ：今月の観望会は、毎週土・日 夜20～21時。1日(土)～7日(金)はスターワーク特別観望会。8日(土)は星空の夕べ。12日(水)はペルセウス座流星群観望会。【8月のイベントの詳細は7月号をご覧ください】。休館日は毎週火曜。

Kobanabi

文化会館 Tel 23 - 7400

▼平成27年8月23日(日)大ホール

小林市出身者・在住者コンサート

第4回こばやしわのしずく Fes.

◆内容=ふるさとを愛する名優と音楽家たちによる心あたたまるコンサートをお届けします。

◆時間=開場 13時30分 開演 14時

◆出演者=井料瑠美(ミュージカル俳優)、瀬口真優美(マリンバ)、椎原正樹(トランペット) ほか

◆入場料(税込)=

・大人 1000円(当日1200円)

・小中高生 500円(当日800円)

・未就学児 無料

※3歳未満の入場はご遠慮ください

※託児サービスがあります(要予約)

前日まで)

※全席自由席

◆注意事項=



駐車場が混雑する場合がありますので乗り合わせの上おこしください。

●主催・問

・文化会館 Tel 23 - 7400

ご利用については、文化会館(0984-23-7400)までお問い合わせください。

会場ご利用の案内

文化会館には、大・小ホール以外にも、会議室、和室、リハーサル室などの施設があります。会合や研修会場として、また、ダンスや楽器の練習場所にいかがでしょうか？ご利用については、文化会館(0984-23-7400)までお問い合わせください。



休館日：【文化会館】毎週月曜(祝祭日の場合は翌日)

小林市立図書館

問：22 - 7913

毎週土曜は新刊本の入荷日です。

でかけたくなる情報が満載!

今月の **こばなび**
Kobanabi

今月の **こばなび**
Kobanabi

でかけたくなる情報が満載!



鉄風鈴一字の抜けるメール打つ 小林合歓の会 海蔵 由喜子
 口下手の風鈴三つ下げてあり 小林合歓の会 清本勝
 お隣の風鈴の風わけもろう 小林合歓の会 本田 澄子
 筋太の海雲を吸ひひとり事 小林合歓の会 上久保 年治
 さりげなく夕餉のおかず置いてある嫁の学んだ韓国料理 ゆうすげの会 南園 サヨ
 飲み会の誘いに夫は一発でオーケーと言う ゆうすげの会 三國 キミ子
 コート着てクレムリン宮殿散策は北欧の風葉月冷たき 柳田 俊子
 県庁の退職者会に集いあて皆樂しげにひと日過ごせり 坂上 正子

お便りまっています

①すくすく(3歳未満)…お子さんの写真に名前、ふりがな、性別、誕生日、コメント(40字以内)、住所、保護者名を添えて送付ください。
 ※すぐには掲載できない場合があります。
 ②よもやまトーク…広報紙の感想や最近思うこと。短歌や俳句、イラストや写真など。
 ③疑問質問Q&A…わからないことやちょっとした疑問、気付いたことなど。
 ※いずれも氏名・住所・連絡先を記入ください。左頁の広報クイズにもレッツトライ!!

よもやまトーク

四六山話

貯 金するのは難しいですが、貯筋運動は毎日続けています。「貯筋通帳」というのには、驚き、おもしろいと思いました。(H・Tさん 野尻町東麓)

ゴ ールデンエイジ大会で学んだ貯筋運動をその日から実践した。夫婦で頑張っていたのに、いつの間にか立ち消えになった。広報を読んでさっそく復活することに。毎日続けて、101歳の母を目標に元気に長生きしたい。(N・Mさん 真方)

友 人が貯筋運動をやっているので参加してみました。続けることで効果があるようですし、参加すれば特典もあり、うれしいようです。私も広報を見ながらやってみたいと思います。(T・Kさん 野尻町三ヶ野山)

貯筋運動は、運動不足の人に効果的な運動です。手軽に出来るトレーニングですので、ぜひ継続して行ってみてください。(M・Eさん 細野)

シ ヤネットさんのエッセイを読んで、ドキッとしました。「私の子は一番成績がいい」よりも「私の子が一番幸せ」と誇る親の方が、子育てが上手な気がします。深く考えさせられました。「大変かもしれないけど、きちんと勉強をさせるのは、子どもの

ため」。何も疑わず、自分もそう思っていました。シヤネットさんには、いつも考えさせられますね。
文 化の足跡。前回からちょっととはまってしまいました。小林で産まれ育ってきたのに、小林の歴史を知らないなると痛感。小林の大河ドラマの様で楽しいです。続きを楽しみにしています。(ウッチーさん 細野)

うかちゅこっじやっで、一冊の本にまとめつくいやはんか。送っあぐごたい人がずばっおいやつと。あばてんね喜つびやいが。頼んみやげもひど。(I・Kさん 堤)

西 諸弁ポスター、良かねえ。誰が考らたっじやろかい。暇な天才がずばっおいやつたもんじゃ。こんままじゃ惜らして、ど
 木崎原の合戦に敗れ、衰退する伊東氏。さて次回はどのような展開が待っているのでしょうか…。(ウッチーさん 細野)

よもやまトーク

四六山話

このコーナーでは読者の皆さんからのお便りや投稿をお待ちしています。ハガキ、FAX、Eメールなどふるってご参加ください。

小林市 地域おこし協力隊 協力隊 通信 市民協働課 TEL 23-1148



伊藤 賢 隊員



6月、東京へ出張しました。「九州7県合同の移住相談会」、30以上の市町村がブースを並べ、田舎暮らしを希望する方々へ地域や空き家情報などを紹介し、移住に向けた相談を受けました。真剣な顔で移住に踏み切るか悩む若いご夫婦の前にすると、「思い切って住んでしまえよう！」と気軽に言えませんが、人生の大きな決断。15分ほど講演の時間を頂き、自分の感じた田舎暮らし、移住に対する懸念が払拭されたことを話しました。小林ブースを訪れた15組の方が思うような暮らしができるようお手伝いします。



最近、小林の魅力伝えるデザイン制作しています。1つ目は、移住相談会などで配られるパンフレット「知っちゃる? KOBAYASHI」。これは、小林を知らない人にかいて魅力伝えるかを2つ折(B4)に凝縮して作りました。2つ目は、7月15、16日に東京で開催された「みやぎき小林フェア」のチラシ。こちらは、フェアで行われた物産展などの魅力を最大限にアピールして作りました。これ

からもデザインを通して小林をアピールするたため残りの任期も頑張っていくと思います。



田地 祐造 隊員

広報クイズ

問題：「未来へ繋ぐ 戦争の〇〇」【ヒント：3桁から探してください】
 クイズの答・興味を持ったコーナー3つ・感想・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。今月は、**図書カード**を抽選で10人にプレゼント。
【締切】 8月19日(金曜)
【当日消印有効】
 応募は一人1枚まで。7月号のクイズの答えは「筋肉」でした。抽選の結果、当選者に景品を贈りました。

※プレゼントを提供くださる方も募集しています。
【宛先】 〒886-8501 (住所不要) 小林市企画政策課広報
 FAX: 25-1037 E-mail: info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき(小林市の人口)

人口	46,461人	(-30、-451)
男	21,683人	(-6、-213)
女	24,778人	(-24、-238)
世帯数	19,835世帯	(-8、-4)

平成27年7月1日現在(現住人口) (前月比、前年同月比)
 現住人口：国勢調査人口(平成22年10月1日現在に実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

POST CARD

886-8501

小林市役所 企画政策課
 広報こばやし編集室 行

(広報こばやし№113 2015.8月号)

お手数ですが52円切手をお貼り下さい

フリガナご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を持った

コーナー

3つ

クイズの答

募集

市病院企業職員採用試験(第2回)

小林市病院企業職員採用試験を行います。ただし、日本国籍を持っていない人、その他地方公務員法の規定による欠格事項に該当する者は受験できません。次の試験区分のうち希望する職種のいずれか一つのみ受験できます。申込締切後は、試験区分の変更は認めません。

- ◆日程 9月20日(日曜)
- ◆試験区分・受験資格・採用予定
 - ▼薬剤師(若干名) 昭和45年4月2日以降に生まれた人
 - ▼看護師A・理学療法士A・作業療法士A 昭和61年4月2日以降に生まれた人
 - ▼看護師B・理学療法士B・作業療法士B 昭和55年4月2日以降に生まれた人
- ※看護師は、A・B合わせて10人程度
- ※理学療法士・作業療法士は、

A・Bともに若干名
※看護師Bは、資格取得後臨床経験5年以上の人。理学療法士B・作業療法士Bは、資格取得後臨床経験3年以上の人

※薬剤師、看護師A、理学療法士Aと作業療法士Aは、資格を持っている人または平成27年度の各種試験で資格取得見込みの人

- ◆受付期間 8月17日(月曜)～9月4日(金曜)
- ※郵送の場合、9月4日(金曜)必着
- ◆試験会場 市立病院会議室
- ◆申込書配布場所 市立病院事務部(2階)
- ※郵送請求の場合は、封筒の表に「採用試験受験申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角2号24センチ×33・2センチ)を同封ください
- ※受験申込書は市立病院ホームページからもダウンロードできます
- 申・問 市立病院事務部 小林市細野2235番地3 Tel.23・4711

候補者を推薦ください 小林市市民表彰

市の振興発展や市民生活の向上などに尽力され、その功績が顕著な人を表彰します。平成27年小林市市民表彰候補者の推薦をお願いします。

- ◆部門
 - ①地方自治、②産業経済、③教育・芸術・体育・文化、④公共福祉、⑤市民生活
- ◆主な選考基準
 - ・原則75歳以上の人
 - ・人目につかない分野においては、30年以上の功績のある人
- ※叙勲・褒章受章者、刑罰を受けた人、重大な交通事故違反者などは候補者から除く

のじり農産加工センターの従業員を募集します

- (有)のじり農産加工センターの従業員採用試験を行います。
- ◆職種・募集人数
 - ①事務および営業 1人
 - ②食品加工 若干名
 - ◆応募資格
 - ①市内在住、一般事務経験者、普通自動車免許
 - ②市内在住で健康な人
 - ◆受付期間 8月17日～24日
 - ◆申込書配布場所 のじり農産加工センター、野尻庁舎地域整備課
 - 申・問 のじり農産加工センター Tel.44-1195

外されます 推薦方法

- ◆推薦方法 功績調書に必要事項を記入し提出ください。功績調書の用紙は、企画政策課、須木・野尻庁舎地域振興課にあります。
- ◆提出締切 8月14日(金曜)
- ◆表彰式開催日 11月3日(火曜) 文化の日
- 問・企画政策課 Tel.23・3470

シニアインターンシップ

シニアインターンシップの活動体験の希望者と受入団体を募集します。NPO・ボランティア活動などに興味があるけれど、きっかけが無いシ

第十回特別弔慰金

今年には戦後70周年です。戦没者の遺族に対し弔慰の意を表すため、ご遺族に特別弔慰金が支給されます。

- ◆対象者(順番による先順位)
 - ①戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
 - ②戦没者の子
 - ③戦没者と生計関係を有していた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹(戦没者の死亡当時、生計関係を有しているなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります)
 - ④上記①から③以外の三親等内の親族(戦没者の死亡日まで引き続き1年以上生計関係を有していた人に限ります)。
- ◆支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債
- ◆請求期間
 - 東方・堤・水流迫(8月3日～6日)、細野(8月11日～14日)、南西方・北西方(8月17日～19日)、真方・本町・駅南(8月24日～27日)、須木(9月1日～3日)、野尻(9月7日～10日)
 - ※この期間以外でも請求できます
- ◆請求に必要なもの
 - 印鑑(認め印で可)、請求者の戸籍抄本(必要に応じて、戸籍謄本、先順位遺族の除票などが必要になります)
- ◆請求窓口(請求期間中)
 - 本庁第1、第3委員会室、須木・野尻庁舎住民生活課(この期間以外は、福祉課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課)
- 問 福祉課 Tel.23-0111

講座・催し

申込不要・参加費無料 元気づくり教室

介護予防の一環として太極拳と貯筋運動の教室を開催します。

- ◆日時 8月19日(水曜)・9月2日(水曜) 13時30分～15時
- ◆場所 中央公民館大集会室
- ◆貯筋クラブ
- ◆日時 8月6日(木曜)、20日(木曜)、27日(木曜) 13時30分～15時
- ◆場所 百歳会館
- ◆対象 65歳以上
- 問 小林市地域包括支援センター Tel.25・0707

勤労青少年ホーム講座 硬式テニス講座

初心者大歓迎!テニスで汗を流してみませんか!

- ◆日時 9月2日～10月28日(毎週)

10月から「マイナンバー制度」が始まります

国民一人一人が持つ12桁の番号です。

マイナンバーは、社会保障・税・災害対策などの分野で、個人の情報を適切に、そして効率的に管理するために活用されます。具体的な手続きなどについては、順次広報紙やなどでお知らせしていきます。(問:企画政策課情報政策グループ Tel.23-8120)

- ◆場所 総合運動公園テニスコート
- ◆対象 市内在住または在勤でおおむね40歳までの人
- ◆負担金 千円
- ◆教材費、保険料 別途必要
- ◆定員 20人
- ◆申込締切 8月24日(月曜)
- ※申込多数の場合は、抽選
- ◆その他 ラケットを持っている方は持参してください。貸出用もありません。
- 申・問 中央公民館 Tel.22・3482

感想や叱咤激励、疑問・質問などお寄せください。

POST CARD

中央公民館講座 簡単筋トレ講座

自分の体重を利用して気になる部位をシェイプアップ!

◆日程(全6回)

9月8日(火曜)
9月27日(火曜)

19時30分～20時30分

◆負担金 千円

◆ヨガマットは、各自持参

◆定員 20人程度

◆場所

中央公民館

◆申込締切 8月31日(月曜)

※申込多数の場合は、抽選

◆対象者
市内在住または、在勤の人
●申・問
中央公民館
Tel. 22・3482

バリデーション実技 研修会

バリデーションとは、認知症の人への接し方、コミュニケーションの取り方の技法です。この技法を使うことで混乱した状態にある認知症の人が、落ち着き、粗暴な行為や興奮などの周辺症状が消失する

愛の寄付

平成27年6月末寄付
社会福祉事業寄付者(敬称略)

●忌明け

氏名(七つなられた方・年齢)

谷元寿紘(ミユキ100)

真方 永井ヤス子(澄俊94)

鳥田 赤塚保男(ユキエ91)

堤 上野善貫(洋子64)

東方 吉屋一男(シャチ子89)

東麓 小城行人(ミホ98)

真方 井手口尚子(ツヤ94)

細野 吉永由弘(トシ子82)

窪田宮子(光秀82)
細野 満園郁雄(フサ103)
細野

●一般寄付

食品
折口商店(代)折口雅信

皆様のご芳志に厚くお礼を申し上げます

◎問
社会福祉協議会
Tel. 23・3466



シーフード料理コンクール

食生活における「魚離れ」を抑制するためコンクールを実施します。主菜としての魚介類の良さを再発見するために、県内でとれる水産物を使用したレシピを2部門に分けて募集します。

◆応募資格

- ①プロを目指す学生部門=専門学校や高校で調理・栄養を勉強している学生
 - ②お魚料理チャレンジ部門=一般と①以外の学生
- ※どちらも県内在住の人に限り

◆応募方法

農業振興課にある応募用紙に必要事項を記入の上、郵送ください。

◆申込締切 8月25日(火曜) 当日必着

●申・問

宮崎県漁業協同組合連合会
宮崎市港2丁目6番地
Tel. 0985-28-6111

救急法(幼児安全法)を学びませんか

子どもを大切に育てるため、乳幼児に起こりやすい事故の予防と手当、かかりやすい病気と発熱・けいれんなどの症状に対する手当などの知識と技能を習得できる講習会を開催します。

◆講師

日本赤十字社 宮崎県支部 指導員

◆日時

9月6日(日曜)
9時30分～11時30分

◆場所 中央公民館大ホール

◆対象 どなたでも参加できます

◆費用 無料

●問

福祉課 Tel. 23-0111

市民大学講座

市民大学講座を開講します。こばやしの産業や歴史、文化などさまざまな分野を取り上げた「こばやし学」を学んでみませんか。

◆初級

さまざまな分野の講座が中心です。

◆日程(全12回・予定)

9月15日(火曜)～2月23日(火曜) 19時～21時

※11月頃に視察研修を1日予定しています

◆講座内容

産業・まちづくり・医療・教育・文化・歴史等

◆中級(全8回)

専門講座と自主研究が中心です。

◆日程

10月21日(水曜)～2月24日(水曜) 19時～21時

◆講座内容 まちづくりなど

◆場所 中央公民館

◆応募資格

市内在住または在勤で18歳以上の人

◆応募方法

電話で申してください。

◆定員

◆初級 20人程度

◆中級 10人程度

※応募者多数の場合は抽選。

初級の講座は初めての人を優先

情報提供者・所有者に謝礼金 空き家バンク登録随時受付中

市では、移住希望者などに、登録された空き家情報を提供する「空き家バンク制度」を設けています。不動産会社に取りを依頼されていない売買・賃貸できる空き家を持っていて、空き家バンクへの登録を希望する人は、気軽に連絡ください。

また、情報提供者に5千円、所有者に5千円を支払う謝礼金制度もあります。詳しくは、問い合わせください。

◆空き家の改修補助=空き家の改修など(賃貸借契約締結後)に対する補助制度もあります(上限40万円)。

●問=市民協働課

Tel. 23-1148

短期講座パソコン教室(有料)

小林高等職業訓練校でパソコンを学びませんか。8月より受付開始いたします。Excelを丁寧指導します。で、皆さんぜひお申し込みください。

◆コース・日程

①Excel中級講座(夜間8回コース)

9月24日(木曜)

10月20日(火曜)

②効率アップExcelマクロ講座(夜間6回コース)

10月22日(木曜)

11月12日(木曜)

③Excelマクロ講座

(①+②)・夜間14回コース

9月24日(木曜)

※両講座の申込みもできます

11月12日(木曜) ※いずれも期間中の火曜、木曜のみ開講

◆講座時間

19時～21時(全コース共通)

◆費用

①2万2千円

②1万6千円

③3万4千円

※いずれもテキスト代込み

◆申込締切

9月8日(火曜)

◆定員

全コース10人

※5人未満の場合は開講できません

●問
小林高等職業訓練校
Tel. 23・6800

保健・福祉

国保人間・脳ドック 第2次募集

平成27年度内で年齢35歳～75歳の誕生日前日までの国民健康保険加入者を対象にした人間ドック・脳ドックを受信する人を募集します。

※昨年度人間ドック・脳ドックいずれかを受診された人

と、今年度既に特定健康診査を受診した人は、受診できません

◆申込期間

8月11日(火曜)～25日(火曜)

8時30分～17時15分

※受診を希望する方は、申込期間内に申してください

◆受診料・定員(予定)

◆人間ドック(50人) 7千円

◆脳ドック(50人) 7千円

※申込多数の場合は抽選

◆申込に必要なもの

国民健康保険被保険者証、印鑑(認印)、特定健康診査受診券(年度内年齢40歳～75歳)

◆その他

生活習慣病予防のための特定健康診査も引き続き実施していますので、ドックを受診しない人は、ぜひ受診してください。

●申・問

ほけん課

Tel. 23・0116

須木庁舎住民生活課

Tel. 48・3132

野尻庁舎住民生活課

Tel. 44・1100

市総合文化祭（音楽祭・芸能祭）の出演者を募集します

小林市文化会館で開催される第40回小林市民音楽祭・第54回小林市民芸能祭の出演者を募集します。

- ◆音楽祭
 - ・開催日= 10月25日（日曜）
- ◆芸能祭
 - ・開催日= 11月8日（日曜）

◆対象
市内在住、在勤、在学の人または市内に活動の拠点がある団体

◆応募方法
文化会館にある所定の申込書をご記入のうえ、直接または郵送で申し込みください。

- ◆募集期間 8月1日（土曜）～30日（日曜）
- 問 文化会館 小林市駅南232番地
Tel 23-7400

ストレスチェックの実施が事業者の義務になります

平成27年12月からストレスチェックと面接指導の実施などを事業者へ義務づける制度が創設されます。ストレスチェック、当該検査結果に基づく医師による面接指導は、メンタルヘルス不調の未然防止だけでなく、従業員のストレス状況の改善や働きやすい職場の実現を通じて、生産性の向上にもつながるものです。

し、事業者、労働者、産業保健スタッフ等の関係者がお互いに協力・連携しながら、平成27年12月1日施行に向けて制度の導入・活用等準備を進めていただき、イキイキとした職場環境を実現しましょう。

※従業員数50人未満の事業者については、当分の間努力義務となります

◆制度の目的

- ・労働者のメンタルヘルス不調を未然に防止する（一次予防）
- ・労働者自身のストレスへの気づきを促す
- ・ストレスの原因となる職場環境の改善につなげる

◆義務化の内容

▼ストレスチェックの実施
常時使用する労働者に対して、年に1回、ストレスチェックを実施する事が事業者の義務になります。

▼面接指導の実施
・高ストレスと評価された労働者から申出があったときは、医師による面接指導を行うことが事業者の義務になります

・事業者は、面接指導の結果に基づき、医師の意見を勘案し、必要があると認めるときは、就業上の措置を講じる必要があります

◆注意
・ストレスチェックは、医師、保健師などが実施します

・ストレスチェックの結果は直接本人に通知し、本人の同意がない限りは事業者に提供することは禁止されています

●問
・宮崎労働局労働基準部健康安全課
Tel 0985・38・8835
・都城労働基準監督署
Tel 0986・23・0192

時間外急病診療電話案内

TEL 23-8212

- 平日夜間 19時から22時まで
- 日曜・祝日 9時から12時まで
- （日曜・祝日は、原則小児科）

※医療機関を案内するもので、病気に関する相談を受けることはできません。

小児救急医療電話相談

TEL # 8000

- 365日 19時から翌8時まで
- ダイヤル回線からは
Tel 0985-35-8855

※明らかに緊急を要する急病の場合は、119番をご利用ください。

家族介護者の集い

申込不要・参加費無料

小林市地域包括支援センターでは、介護をしている人の心身のストレス緩和と活力につなげるため、毎月第2土曜日に「家族介護者の集い」を開催しています。9月は次の内容で開催します。介護に関する質問、悩みのある人、今までこの集いに来たことのない家族も参加ください。

◆日時
9月12日（土曜）
10時～12時

◆場所
小林市地域包括支援センター
ター1（八幡原市民総合セン

案内

原爆死没者の慰霊および終戦記念日

市では、原爆の日を迎えるにあたり、原爆死没者の冥福と世界恒久平和の実現を祈念するため、サイレンを鳴らします。1分間の黙とうを捧げ

- ター1内）
- ◆内容
認知症サポート医の戸高一成先生（内村病院）による相談会
- 問
・小林市地域包括支援センター
Tel 25・0707

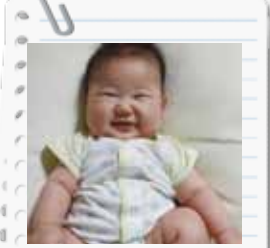
節電のお願い

今夏の電力安定供給のため、節電への協力をお願いします。生活や健康、生産や経済活動に支障のない範囲で、できるかぎり節電へ協力ください。

- 問
九州電力都城営業所
Tel 0120・986・705
- ◆期間
7月31日（金曜）
～9月30日（水曜）の平日
- ◆時間帯
9時～20時
- ※電気の使用が集中する13時～17時を重点的に節電に協力ください

- られますようお願いいたします。
- ◆日程
- ・広島市 8月6日（木曜） 8時15分
 - ・長崎市 8月9日（日曜） 11時2分
 - ・終戦記念日 8月15日（土曜） 12時
- 問
福祉課
Tel 23・0111

SUKUSUKU すくすく



おがわ すみれ
小川 純鈴 ちゃん

いつも笑顔をありがとう！
大きくなってお姉ちゃんといっぱい遊ぼうね！

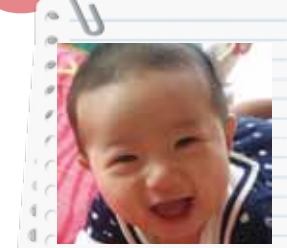
父：慎一郎さん 母：唯希さん



あかぎ ひな
赤木 陽奈 ちゃん

いつも笑顔の陽奈ちゃん!!
たくさん食べて寝て元気に大きくなってね♡

父：豪さん 母：恵美さん



うちのくら そうま
内之倉 颯真 くん

毎日、元気いっぱい☆
いつも幸せにしてくれる笑顔
ありがとう(o^^o)

父：誠一さん 母：香苗さん



ひいろ ちゃん
吉留 陽彩 ちゃん
彩矢 ちゃん

お姉ちゃん大好きさやちゃん★
これからいっぱい食べて大きくなってね!

父：理一郎さん 母：亜矢佳

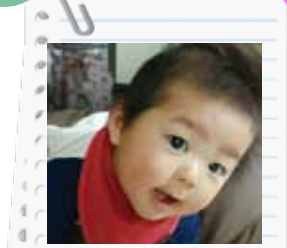
SUKUSUKU すくすく



まつだ かえで
松田 楓 くん

沢山泣いて笑っていつも
幸せいっぱいありがとう♪
すくすく元気に大きくなあれ★

父：典雄さん 母：和美さん



わさだ あさひ
早田 朝陽 くん

好奇心旺盛な朝陽君
これからたくさん
お出掛けして
可愛い笑顔を
いっぱい見せてね♪

父：篤史さん 母：裕子さん



いけきた あやか
池北 彩夏 ちゃん

いつも笑顔いっぱいの
彩夏ちゃん。
明るく 優しく かわいらしく 健やかに
育ってね。

父：齊さん 母：諭子さん



投稿お待ちしております

掲載希望募集中です。3歳までのお子さんが対象。写真、氏名、ふりがな、性別、誕生日、保護者氏名、コメント（40字以内）を添えて送付ください。

■2次元コード
対応の携帯端末をお持ちの方は、こちらから小林市のメールアドレスにアクセスできます。

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	8月16日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	8月20日(木)	本庁4階大会議室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

都城年金事務所 Tel 0986-23-2571

その他の行事・イベント

「第38回すき納涼花火大会」

8月8日(土)
20:00～

[場] 須木中学校グラウンド

「二原遺跡公園公開日」

8月16日(日)
9:30～11:30

[場] 二原遺跡公園

「第31回のじり湖祭」

8月29日(土)
13:00～21:00

※花火大会は20:35～

[場] のじりこびあ



税・保険料の納付期限

※納期限は8月31日(月)です。

市県民税(2期)
国民健康保険税・介護保険料(4期)
後期高齢者医療保険料(2期)

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 8:30～17:15
受付開始日 8月10日(月)
受付締切日 8月14日(金)

これは何ごみ? 答え

食器棚シートは燃やさないごみです。同じく、たんすや押入れに敷くシート(ポリエチレン製)も燃やさないごみで出してください。

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日曜	種類	会場	時間
11 火	人権・行政・なやみごと	本庁1階相談室	10:00～15:00
8 18 火	人権・なやみごと	本庁1階相談室	
25 火	人権・なやみごと	本庁1階相談室	
1 火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	10:00～15:00
9 3 木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	
8 火	人権・行政・なやみごと	本庁1階相談室	

●わいわいクラブ・ハッスル教室

ハッスル教室は、介護予防・認知症予防などを目的とした軽体操を行います。わいわいクラブは、介護予防講座などを実施しながらいきいきサロンの立ち上げに向けた支援を行います。

種類	月日	会場	時間	問い合わせ先
わいわいクラブ	8月25日(火)	下水流迫公民館	10:00～	第1在宅介護支援センター(ひなもり園)
ハッスル教室	8月26日(水)	細野団地集会場	10:00～	Tel 22-8866
わいわいクラブ	9月5日(土)	南西4区 営農研修館	10:00～	第2在宅介護支援センター(望峰の里)
ハッスル教室	8月21日(金)	慈敬園	10:00～	Tel 27-2552
わいわいクラブ	9月4日(金)	平川地区コミュニティセンター	10:00～	第3在宅介護支援センター(陽光の里)
ハッスル教室	9月2日(水)	真方1区公民館	10:00～	Tel 23-5667
ハッスル教室	8月20日(木)	野尻町 保健福祉センター	10:00～	野尻在宅介護支援センター(社会福祉協議会野尻支所)
わいわいクラブ	8月19日(水)	黒園原公民館	13:30～	Tel 44-1206
ハッスル教室	8月19日(水)	夏木地区公民館	10:00～	須木在宅介護支援センター(美穂の里)
				Tel 48-3696

こころの電話相談

ひとりで悩まないで! 誰かに話してみませんか?

毎週月曜日 20:00～22:00 電話番号は 27-1850

●わかちあいの会(自死遺族のつどい) 小林保健所 Tel 23-3118

月日	会場	時間
8月27日(木)	小林保健所	13:00～15:00

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	8月	9月
水流迫、東方1・2	4	1
真方1・2・3	3	2
南西2・3、通町	5	3
南西1の西、南西4本町、新生町	6	4
南西1の東、種子田	7	7
北西1・3、緑町	11	8
北西2、坂元	12	9
西町1・2・3 南島田	10	10
仲町、永田町、後川内	20	11
細野2・3、南真方	21	14
細野1、南真方西	25	15
南真方東、上町、上町西	26	16
上町中、上町東、上町北	27	17
西堤、南堤	28	29
北堤	31	30
野尻地区(第3日曜)	16	20
須木地区(第4日曜)	23	27

今月の これは何ごみ?



「食器棚シート」
答えは左のページ。

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	会場	時間
妊婦健康相談	毎週月曜(祝日除く)	小林市保健センター	9:00～11:45
赤ちゃん健診	9月4日(金)		受付 12:45～13:15
1歳6ヶ月健診	8月20日(木)		
3歳児健診	8月21日(金)		
キッズフロア	9月2日(水)		9:30～11:00
キラキラキッズ	8月19日(水)		

●ここに運動教室(13:30～15:30)

場所	8月	9月
須木総合ふるさとセンター	10日(月)、17日(月)、24日(月)	7日(月)
野尻町保健福祉センター	11日(火)、18日(火)、25日(火)	1日(火)、8日(火)

●健康相談

月日曜	種類	会場	時間
8 27 木	まちかど健康相談室	生協コープこばやし	13:30～15:30
9 3 木		松栄 堤店	13:30～15:30

●元気スマイル健康相談(要予約)

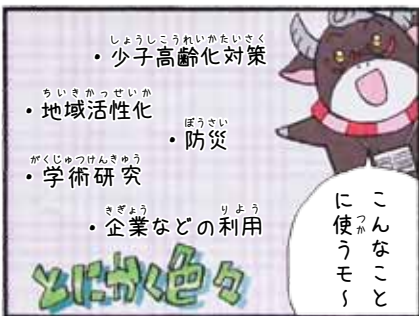
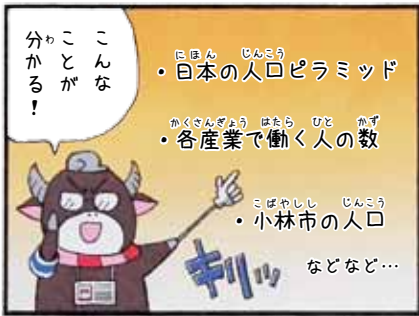
月日	場所	時間
8月26日(水)	小林市保健センター	受付 9:15～9:30

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月日曜	在宅医	電話番号
8	16 日	宮崎医院 22-2841
	23 日	針貝眼科医院 22-2322
	30 日	前田内科医院 22-5802
9	6 日	山田内科・循環器科 25-0088
		産科婦人科生駒クリニック 22-1103
9	6 日	すわクリニック 22-6489
		桑原皮膚科医院 22-5528

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください。

第17話 「いよいよ国勢調査」



グラウンドゴルフで交流しました！



須木中3年生と地域の高齢者の皆さん

市内の弓道大会で競いました！



小林高校弓道部の皆さん

それぞれのまちの特産品を販売しました！



姉妹都市合同物産展 in 金沢に参加した皆さん

D.S. あとがき

postscript

南 九短大の佐保教授に
教えていただいたと

ある作文。「僕の宝物はビー玉のかけらです。弟の宝物は、僕の作ったビーズのリングです。お父さんとお母さんの宝物は、僕と弟だと言いました。とてもうれしかったです」。素敵な話に日常から触れることが、人権意識を育てることが、人権意識を育てることにつながる。ぜひ皆さんの体験した心に残る「素敵な話」投稿ください。「T」

戦 後70年の年。戦争を経験した4人の方を取材しました。途中で耳をふさぎたくなる話も。その中の1人の岡原さんは「戦争の経験があったから、今の平和がある」と話していました。私たちは、戦争での想いを受け継ぎ、次代に残していかなければなりません。もし、自分に子どもが生まれたとき、今回の取材での話ができるように心に深く刻みます。「葵」

